

『児童生徒が明日も登校したくなるための手立てとは』

<グループワーク> ① 書き出した付箋を貼り出して、グループ内で共有しましょう。

**発達支持的生徒指導**

自己存在感の感受

・自分も一人の人間として大切にされていると実感できる。

共感的な人間関係の育成

・認め合い、励まし合い、支え合える学習集団に変えていく。

自己決定の場の提供

・自ら考え、選択し、決定する、発表する、制作する等の体験の場を提供する。

安全・安心な風土の醸成

・個性や多様性を認め合い、安心して授業や学校生活を送れるようにする。

『児童生徒が明日も登校したくなるための手立てとは』

<グループワーク> ② みんなで取り組む「発達支持的生徒指導」を決め、実践に向けて手立てを具体化しましょう。

【どの視点で?】 当てはまる視点を○で囲んでください。(複数選択可)

自己存在感の感受      共感的な人間関係の育成      自己決定の場の提供      安全・安心な風土の醸成

【どのような働き掛けを?】